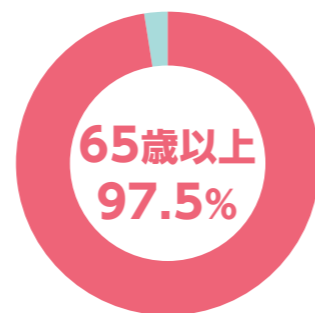




これからの自分のために 肺炎予防していますか？

肺炎ってどんな病気？

肺炎は、発熱、咳、たんなど、風邪とよく似た症状があらわれます。しかし、高齢者の肺炎では、これらの症状があまりみられず、肺炎と気づかないうちに重症化する危険性があります¹⁾。



肺炎で亡くなった方のうち
65歳以上が占める割合^{※,2)}

※新型コロナウイルス感染症による死亡者は含まれません

1) 日本呼吸器学会. 市民のみなさまへ. A.感染性呼吸器疾患. 市中で起こる肺炎. より改変
<https://www.jrs.or.jp/citizen/disease/a/a-04.html> (2026/4/21アクセス)
2) 厚生労働省. 人口動態調査(確定数) 2024年. より作図

高齢者が肺炎で入院すると…

- ・ 入院により足腰の筋肉が衰える¹⁾
 - ・ 入院により認知症になる可能性がある²⁾
 - ・ 心筋梗塞のような心臓の病気や脳卒中にかかりやすくなる³⁾
- ことが報告されています。



足腰の衰え



認知症



心臓の病気



脳卒中

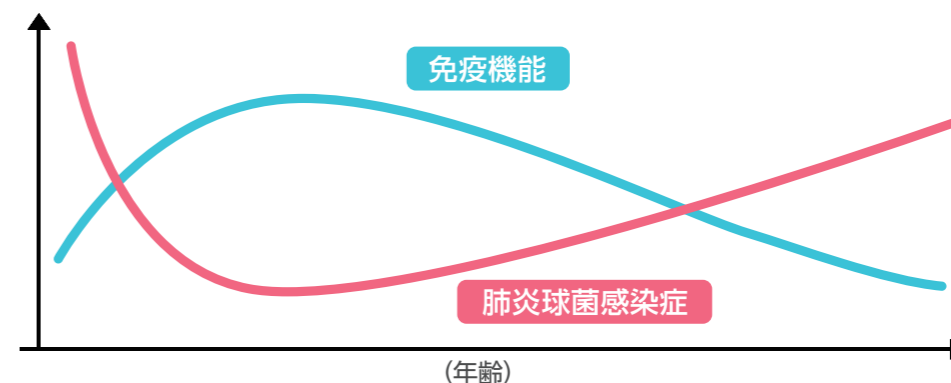
1) Martín-Salvador A, et al. *Arch Bronconeumol.* 2015 ; 51(10) : 496-501.
2) Shah FA, et al. *Am J Respir Crit Care Med.* 2013 ; 188(5) : 586-592.
3) Corrales-Medina VF, et al. *JAMA.* 2015 ; 313(3) : 264-274.

肺炎にかかりやすい人は？

65歳以上の方

加齢とともに、免疫機能が低下します。
免疫機能が低下すると、肺炎球菌感染症にかかりやすくなります。

免疫機能と肺炎球菌感染症の関係(イメージ図)



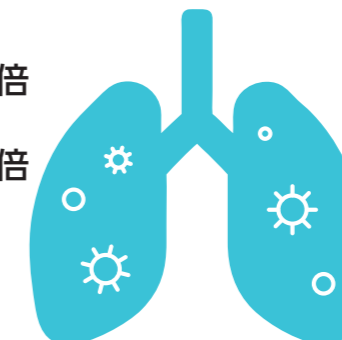
監修：竹屋泰先生 大阪大学大学院医学系研究科 老年看護学 教授

65歳以上の方は50歳～64歳の方と比べて
肺炎[※]にかかるリスクが3.2倍高いことが報告されました¹⁾。

基礎疾患がある方

健康な方と比べて肺炎[※]にかかるリスクが次のように
高いことが報告されました¹⁾。

- 慢性腎疾患の方は2.6倍
- 慢性肝疾患の方は2.1倍
- 糖尿病の方は1.9倍



- 慢性肺疾患の方は5.2倍
- 慢性心疾患の方は2.6倍
- がんの方は1.7倍

1) Imai K, et al. *BMJ Open.* 2018 ; 8(3) : e018553.
【利益相反】本研究はMSDからの資金提供により実施され、著者には同社の社員が含まれている。

※肺炎球菌による肺炎を指します

成人用肺炎球菌ワクチンを接種される方へ(任意接種用)

結合型

肺炎球菌の表面にある物質(莢膜多糖体)を抗原とし、ワクチンの免疫原性を高めるためにタンパク質(キャリアタンパク)を結合させたワクチン¹⁾

キャップボックス^{®2)}

21価肺炎球菌結合型ワクチン

(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)

効能又は効果
高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる成人^{*1)}における肺炎球菌による感染症の予防

PCV20³⁾

沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン

(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)

効能又は効果(抜粋)
高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる者^{*1)}
肺炎球菌(血清型1、3、4、5、6A、6B、7F、8、9V、10A、11A、12F、14、15B、18C、19A、19F、22F、23F及び33F)による感染症の予防

バクニューバンス^{®4)}

沈降15価肺炎球菌結合型ワクチン

(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)

効能又は効果(抜粋)
高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる者^{*1)}における肺炎球菌(血清型1、3、4、5、6A、6B、7F、9V、14、18C、19A、19F、22F、23F及び33F)による感染症の予防

莢膜多糖体型

肺炎球菌の表面にある物質(莢膜多糖体)を抗原としたワクチン⁵⁾

ニューモバックス^{® NP6)}

23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン

(無毒性変異ジフテリア毒素結合体)

効能又は効果(抜粋)
2歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い次のような個人及び患者
○脾摘患者における肺炎球菌による感染症の発症予防
○肺炎球菌による感染症の予防^{*2)}

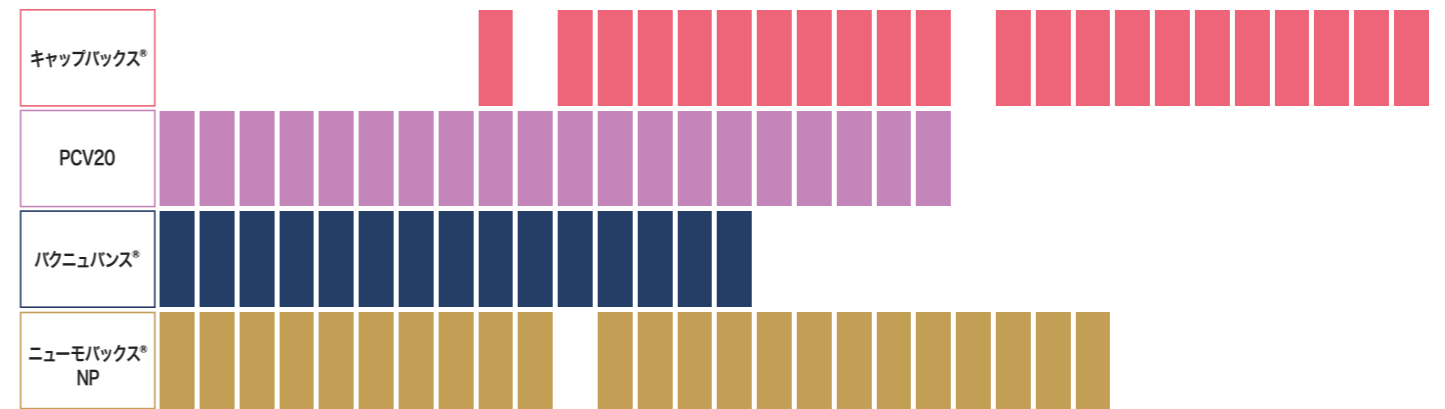
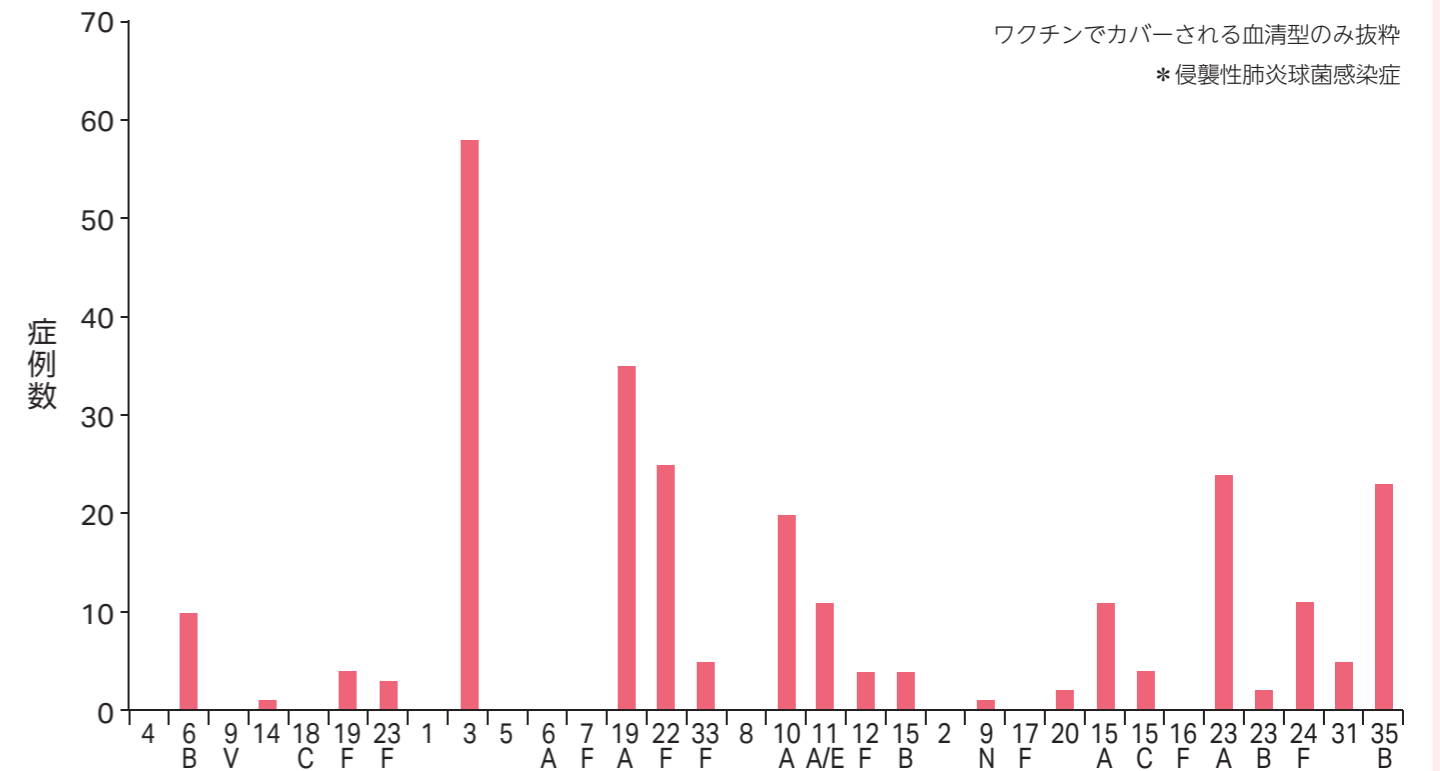
*1: 肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる成人とは、以下のような状態の者を指す。

- 慢性的な心疾患、肺疾患、肝疾患又は腎疾患
- 糖尿病
- 基礎疾患若しくは治療により免疫不全状態である又はその状態が疑われる者
- 先天的又は後天的無脾症(なお、PCV20は「先天的又は後天的無脾症(無脾症候群、脾臓摘出術を受けた者等)」)
- 鎌状赤血球症又はその他の異常ヘモグロビン症
- 人工内耳の装用、慢性髄液漏等の解剖学的要因により生体防御能が低下した者
- 上記以外で医師が本剤の接種を必要と認めた者

*2: 肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い個人及び患者とは、以下のような状態の者を指す。

- 鎌状赤血球症、あるいはその他の原因で脾機能不全である患者
 - 心・呼吸器の慢性疾患、腎不全、肝機能障害、糖尿病、慢性髄液漏等の基礎疾患のある患者
 - 高齢者
 - 免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも14日以上の上余のある患者
- 「2歳以上の脾摘患者における肺炎球菌による感染症の発症予防」の目的で使用した場合、又はスチムリマブ(遺伝子組換え)、ベグセタコプラン若しくはイブタコパン塩酸塩水和物投与患者では保険給付での接種が可能。

成人IPD*の原因となった血清型分布(2025年 n=329)⁷⁾と各ワクチンの血清型⁸⁾



成人IPD*の原因となった血清型分布(2025年 n=329)の試験概要⁷⁾

対象: 2013年~2025年の成人侵襲性肺炎球菌感染症(IPD)サーベイランス登録患者から分離した肺炎球菌(2025年は329例)
方法: 10道県(北海道、宮城、山形、新潟、三重、奈良、高知、福岡、鹿児島、沖縄)で発症した15歳以上の侵襲性肺炎球菌感染症患者について肺炎球菌ワクチン接種歴を含む臨床情報および肺炎球菌検体を収集し、国立感染症研究所にて肺炎球菌株を分析した。

本調査は15歳以上の患者において行われたサーベイランスである。

1) 永井 英明 日内会誌. 2015; 104(11): 2324-2329. 2) キャップボックス[®]筋注シリンジ電子添文2025年10月改訂(第2版) 3) プレベナー20[®]水性懸濁注電子添文2024年8月改訂(第2版)

4) バクニューバンス[®]水性懸濁注シリンジ電子添文2024年2月改訂(第4版) 5) Daniels CC, et al. J Pediatr Pharmacol Ther. 2016; 21(1): 27-35. 6) ニューモバックス^{® NP}シリンジ電子添文2025年10月改訂(第5版)

7) 厚生労働科学研究費補助金新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「成人の侵襲性細菌性感染症サーベイランスの強化のための研究」(令和7-9年度) <https://ipd-information.com/adult/overview/> (2026/4/14アクセス) より改変 8) IASR. 2026; 47(2): 26-28. より改変

肺炎球菌ワクチンは、すべての肺炎を防ぐものではありません。うがい、手洗い、マスクの着用など、日常生活での肺炎予防も心がけましょう。



製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]
MSD株式会社
〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12 北の丸スクエア
<https://www.msd.co.jp/>